



「国際デジタルえほんフェア2017～Digital Children's Book Fair 2017～」
「第5回デジタルえほんアワード」
開催決定・及び作品募集スタート!

国際デジタルえほんフェア実行委員会(東京都台東区)は、「国際デジタルえほんフェア(開催：2017年5月27日(土)、28日(日))」および「第5回デジタルえほんアワード」を開催致します。また、2016年12月16日(金)より作品募集を開始しました。世界中のデジタルえほんを広く集め展示するブックフェアやデジタルえほん作家の登竜門でもあるアワードを通じて、今後更に盛り上がりを見せていく「デジタルえほん」の新しい可能性を探し、新しいデジタル表現手法の開拓と発展を目指します。

国際デジタルえほんフェア2017



【国際デジタルえほんフェアとは?】

タブレット、電子書籍リーダー、電子黒板・デジタルサイネージ、スマートフォン、テレビ、パソコン等、すべてのこども向けデジタル表現の総称である「デジタルえほん」が集う、世界最大級のデジタルブックフェアです。過去開催時には、**世界45カ国から350の作品**が集まりました。

【開催日程/会場】

2017年5月27日(土)、28日(日)
東京大学大学院 情報学環・福武ホール（東京都文京区）

【来場者】

こどもと保護者、電子書籍流通関係者、学校・図書館関係者、
専門家・法人ユーザー、IT系企業開発者、デジタルコンテンツ制作者

【公式サイト】

<http://d-childrensbookfair.net/>

【出展作品募集中!!】

国際デジタルえほんフェアの開催に伴い、出展作品を募集しています。
詳細については公式HPをご確認ください。

デジタル えほん アワード

【デジタルえほんアワードとは？】

子どもたちにとって「たのしい! みたことがない! 世界が広がる!」そんな世界各国のデジタルえほんを募集し、豪華審査員による審査を経て、世界一のデジタルえほんを決定します。受賞作品は、国際デジタルえほんフェア内にて受賞作品展を行うほか、過去には、受賞作品を扱った展示企画への出展や、海外版のデジタルえほんを日本語化するなど、日本国内へ向けたプロモーションも実施しています。

【豪華審査員】

審査には、様々な分野の第一線で活躍されている豪華審査員を招き、厳選なる審査を経て、子どもたちの創造力を育む良質なデジタルえほんを表彰します。今回は新たに、タレント・アーティストとして活動している篠原ともえ氏が審査員として就任しました。



いしかわ こうじ
絵本作家



角川 歴彦
株式会社KADOKAWA
取締役会長



きむら ゆういち
絵本作家



榊原 洋一
医学博士
お茶の水女子大学副学長



篠原 ともえ
タレント・アーティスト



杉山 知之
デジタルハリウッド大学学長



水口 哲也
クリエイター、プロデューサー
慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科
(Keio Media Design) 特任教授



茂木 健一郎
脳科学者・ソニーコンピュータ
サイエンス研究所シニアリサーチャー
慶應義塾大学特任教授

*随時追加予定

【作品募集期間】

2016年12月16日（金）～ 2017年4月7日（金）

【表彰式 開催日程/会場】

2017年5月27日(土) ※予定
東京大学大学院 情報学環・福武ホール（東京都文京区）

【賞典】

グランプリ、準グランプリ、審査員特別賞などを予定


【公式サイト】

<http://www.digitalehonaward.net/>

【応募作品募集中！】

デジタルえほんアワードでは、応募作品を募集しています。
応募方法や詳細については公式HPをご参照ください。

運営

主催： 国際デジタルえほんフェア実行委員会

共催：

NPO法人CANVAS
<http://canvas.ws/>

デジタルえほん

株式会社デジタルえほん
<http://digitalehon.net/>

協賛：



technologies

CA technologies

<http://www.ca.com/>

協力：アプリ甲子園、京都精華大学、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、女子美術大学、一般社団法人デジタル教科書教材協議会、デジタルハリウッド大学、東京コンテンツプロデュースラボ、武蔵野美術大学 *随時追加予定

本件に関する一般、及び報道機関からのお問い合わせ先

国際デジタルえほんフェア運営事務局（NPO法人CANVAS・株式会社デジタルえほん内）

E-mail：info@d-childrensbookfair.net

担当：増田、小川

